

知床自然センター 外構改修事業

1. 事業概要

(1) 事業目的

知床国立公園の適正利用を推進するため、知床自然センター等の外構改修を行い、ホロベツ地区での滞留・拠点施設機能を強化する。

(2) 基本方針

①5つの視点

老朽化対策・安全性、明朗性・機能性、快適性・利便性、自然
景観・環境への配慮、発展性・柔軟性

②4つの機能

情報提供・休息・滞留、シャトルバスへの乗り換え、遊歩道への
アクセス拠点、国立公園内の駐車場

(3) 整備内容

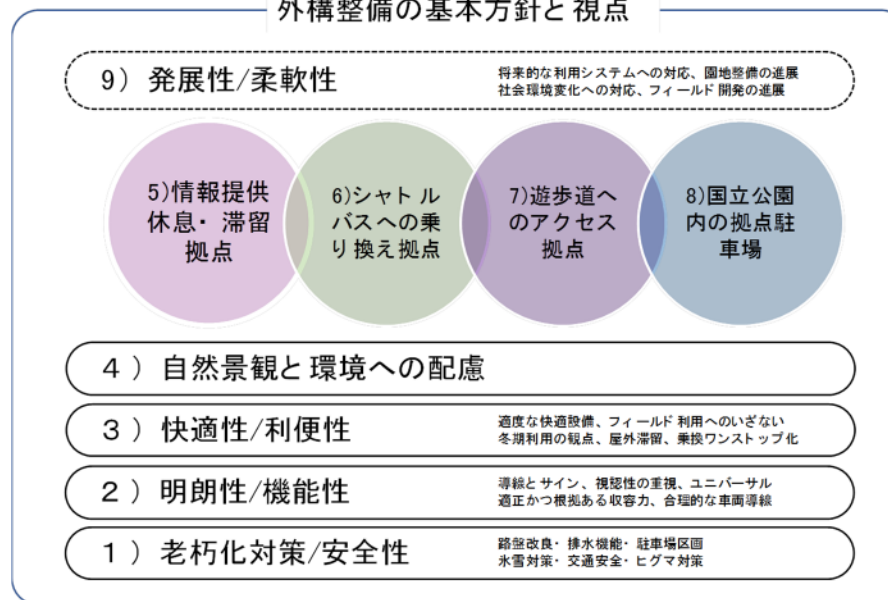
令和元年度整備内容

- ① 駐車場収容台数増加(現行 137 台→改修後 193 台)
- ② 駐車場出入口の一元化、自家用車とバスレーンの動線分離
- ③ センター入口へのアプローチ改修

令和2年度整備内容(予定)

- ④ 管理車両及び搬入経路と散策経路の分離
- ⑤ 誘導サインの明確化、舗装・インターロッキング部分の改修

外構整備の基本方針と視点



2. 事業費及び財源内訳(令和元年度整備分)

(単位:千円)

事業費	補助対象経費	道補助金	町債	その他	一般財源
140,000	140,000	70,000	70,000	0	0

知床自然センター外構改修予定図

